

新型コロナウイルスエンザの

予防策を学ぶ

8月4日、農林会館大ホールで感染症予防講演会（町、町教委、町学校保健会共催）が開催されました。

この日は、岩手医大准教授で同医大附属病院感染症対策室長の櫻井滋氏を講師に「地域でできる新型コロナウイルスエンザ対策」と題して講演会が行なわれ、330人が出席しました。

講師の櫻井氏は櫻井医院の櫻井末男院長の長男で、呼吸器病学や呼吸管



感染症の予防策について講演する櫻井氏

理学、感染制御学などが専門で、県の感染症対策委員会の委員を務め、新型コロナウイルスエンザ対策について多くの助言を行なっています。

講演では今年の秋から冬にかけて拡大が懸念されるインフルエンザの種類や感染のしくみ、その対処法についてイラストを使って、新型コロナウイルスエンザ対策について分かりやすく説明しました。

櫻井氏はインフルエンザ対策のポイントとして「流行を防ぐことは、ウイルスをうつさないようにすることです。感染したら、人ごみへの外出は避け、学校や職場を休むことが必要です。」と話しました。

また、マスクを使用する目的について「マスクの使用はウイルスに感染しないために使用するのではなく、周囲の人にウ



熱心に話を聴く出席者

イルスを撒き散らさないようにするために使うもので、マスクをしていれば安全というものではありません」と注意を促しました。

このほか、食糧や水などの日用品を2週間分は外出せずに暮らせる程度の蓄えをしておくことの必要性についても説明し、出席者は熱心に話を聴き流行への心構えを新たにしていきました。

休床病棟の有効活用を検討

8月10日、保健福祉センターで2回目となる地域医療対策協議会（多田欣一会長）が開催され、委員として新たに加わった県立大船渡病院の八島良幸院長のほか委員13人とオプザーバーとして県医療局管理課の大槻英毅統括課長、事務局3人が出席しました。

会議では、地域診療センターの休床病棟の有効活用について協議され、本町の現状を踏まえて事前に医療関係者で検討していた「短期に在所できる場所」と「訪問看護ステーション」を設置する案が提案され、意見交換が行なわれました。

委員からは「訪問看護ステーションの配置場所はどこか」「利用する人の料金はどのくらいになるのか」「どんな人が利用できるのか」「まずは、住田地域診療センターの外來機能を確保しておくこと、その上で『居場所』

を確保することが大事だ」などの意見が出されました。

この案について委員の方々の多くが賛同を示し、今後「経営主体」や「利用者負担」などについて具体的に検討していくことになりました。

また、地域診療センターの課題である内科常勤医の確保についても今後検討していくことになりました。



活発な意見交換をする委員

住田の夏！

華やかに…

8月8日、世田米商店街を会場に「住田町夏まつり」が行なわれ、多くの観客で賑わいました。

この日は、世田米小5・6年生によるマーチングバンドでスタートし、世田米保育園児による踊り「お祭り忍者」や住田高校吹奏楽部の演奏、世田米中学生の「よさこいソーラン」、鳴瀬太鼓の演奏、月山よさこい鹿や月華蘭の演舞などが披露され会場を沸かせました。

恒例の道中踊りでは、大勢の踊り手たちが揃い



元気な踊りを披露した世田米保育園児



大勢の踊り手による「道中踊り」

の浴衣などに身を包み「住田音頭」や「住田観光音頭」でまつりを盛り上げました。

気仙川河川敷では、ライトアップされた蔵並をバックに、五葉山火縄銃鉄砲隊が轟音を響かせ勇壮な演武を披露しました。まつりのフィナーレには同町商工会青年部が町内に「募金筒」を設置し協力を呼びかけた花火が大小合わせて約千発が打ち上げられ、夜空に美しい大輪が咲き乱れると大きな拍手が起りました。

の浴衣などに身を包み「住田音頭」や「住田観光音頭」でまつりを盛り上げました。

気仙川河川敷では、ライトアップされた蔵並をバックに、五葉山火縄銃鉄砲隊が轟音を響かせ勇壮な演武を披露しました。まつりのフィナーレには同町商工会青年部が町内に「募金筒」を設置し協力を呼びかけた花火が大小合わせて約千発が打ち上げられ、夜空に美しい大輪が咲き乱れると大きな拍手が起りました。

住田町議会臨時会

町議会臨時会が8月11日に開かれました。一般会計の補正予算や条例の一部改正などが審議されました。この概要をお知らせします。

議決

- ▼財産の無償譲渡に関する議案を可決
町有建物を町社会福祉協議会へ無償譲渡する議案を可決しました。
- ▼奨学資金貸付金の支払いを求める訴えの提起に関する議案を可決
奨学資金貸付金の支払いを求める訴えを提起する議案を可決しました。

条例

- 【二部改正】
▼特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の議案を可決
町長及び副町長の給料月額を、平成22年3月まで延長して減額支給するため、所要の改正をしました



- ▼岩手県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙
県後期高齢者医療広域連合議会議員に水野英哉議員が選出されました。

選挙

- ▼教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の議案を可決
教育長の給料月額を、平成22年3月まで延長して減額支給するため、所要の改正をしました。

補正予算

平成21年度一般会計補正予算（第2号）の専決処分を承認し、また、平成21年度一般会計補正予算（第3号）を承認し、左表のとおりとなりました。

（専決処分）

会計別	補正額	予算額
一般会計（第2号）	170万0千円	44億1,084万6千円

会計別	補正額	予算額
一般会計（第3号）	5,545万4千円	44億6,630万0千円